

事業番号	事務事業名	作業道細田線開設事業	所管課名	建設課	令和 3 年度課長名	岩佐 誠己
03936	政策名	2 地域経済を支える里づくり	係名	農林土木係	担当者・シート作成者	小林 伸弘
	施策名	22 林業の振興	根拠法令等			

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 2 年度~ 5 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	地元要望により、森林整備及び環境保全のため、過疎対策事業で工事をおこなうもの。 事務 ①起債申請 ②設計審査 ③実績報告 工事 ①測量設計積算 ②用地買収・補償 ③工事発注 ④施工管理 ⑤竣工検査 ⑥その他(地元調整)	生活道路を兼ねた森林施業道の開設について、平成30年度に細田地区より要望があったもの。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)		④対象指標		単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア	作業道細田線	→	ア	戸	見込		17	17	17	17
					実績		17	17		
イ		→	イ		見込					
					実績					
ウ		→	ウ		見込					
					実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成果指標(意図の達成度)		単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア	森林施業の利用向上	→	ア	m	目標		225	225	225	225
					実績		225	225		
					達成率		100.0%	100.0%		100.0%
イ		→	イ		目標					
					実績					
					達成率					
ウ		→	ウ		目標					
					実績					
					達成率					

③主な活動内容		⑥活動指標		単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア	施工管理	→	ア	式	目標		1	1	1	1
					実績		1	1		
					達成率		100.0%	100.0%		100.0%
イ	地元調整	→	イ	回	目標		1	1	1	1
					実績		1	3		
					達成率		100.0%	300.0%		300.0%
ウ		→	ウ		目標					
					実績					
					達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款	06	項	02	目	02	予算上の事業名					事業番号			
	一般会計		農林水産業費		林業費		林業振興費	24	07	作業道細田線開設事業					03936		
予算(千円)	1 年度実績	2 年度実績	3 年度実績	4 年度見込	5 年度見込	前年比	決算(千円)	1 年度実績	2 年度実績	3 年度実績	4 年度見込	5 年度見込	前年比				
国庫支出金							国庫支出金										
県支出金							県支出金										
町債		5,300		45,100		-5,300	町債	5,300			45,100	4,800	-5,300				
その他特財							その他特財										
一般財源		90	7,115	44		7,025	一般財源	90	1,027	44	60	937					
合計		5,390	7,115	45,144		1,725	合計(A)	5,390	1,027	45,144	4,860	-4,363					
財源名称	過疎債						従事正職員人数		1	1	1	1					
							延べ業務事務時間		80	150	150	100	70				
							人件費計(千円)(B)		267	503	513	342	235				
	最終予算額		7,115 千円		予算執行率		14.4%		トータルコスト(A+B)		5,657	1,530	45,657	5,202	-4,128		
主な支出事業内容(予算)	委託料				451 千円				主な支出事業内容(決算)	委託料				451 千円			
	工事請負費				0 千円					工事請負費				0 千円			
	公有財産購入費				2,864 千円					公有財産購入費				0 千円			
	補償				3,800 千円					補償				576 千円			

事業番号	03936	事務事業名	作業道細田線開設事業	所管課名	建設課
------	-------	-------	------------	------	-----

#### 4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
木材価格が低迷し、森林所有者の施業意欲の低下、林業所得の減少、林業就業者の減少・高齢化等が悪循環をなして進行している。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
特に無し。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
地元区長や地元地権者からの要望がある。

#### 5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	<b>理由説明</b> 事業実施することで、作業道の安全な通行が図られ、森林整備及び環境保全につながる。
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)	
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	<b>理由説明</b> 整備することで、環境保全につながる。	
③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)		
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<b>理由説明</b> 整備することで、利用者の安全な通行が図られる。	
有効性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	<b>理由説明</b> 要望に対して概ね対応できている。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)	
<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	<b>理由説明</b> 林業を取り巻く環境を考慮すると、受益者単独ですべての管理をおこなうことは困難である。	
⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)		
<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	<b>理由説明</b> 改善する余地はない。	
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	<b>理由説明</b> 林道に準じた規格を満たす必要がある。
⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)		
<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	<b>理由説明</b> 削減の余地はない。	
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	<b>理由説明</b> 受益地の所有者に最も有効であるが、作業道維持によって行われる森林施業は、森林保全につながり水源かん養等広い範囲での便益がある。

#### 6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果		② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	森林施業には欠かせない道であり、要望に応じて適正に整備していく必要がある。																							
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④ 担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了	今後の改革改善案 県との調整を行ないながら事業費を確保し、計画的な事業推進を図る。		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○																						
	低下																								
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題																									